



東中学校 学校だより

3月号(令和6年3月12日発行)

TEL042-471-2765 FAX042-472-7995 URL : <http://members2.jcom.home.ne.jp/higa-j/index.htm>

TOKKATSU

校長 中川 義弘

以前、海外で TOKKATSU が注目されているとテレビで紹介されていました。エジプトでは TOKKATSU に力を入れていて、協調して課題を解決できる人づくりのために日本式教育に注目したそうです。TOKKATSU とは、特別活動の略で、学習指導要領に定められた学級活動・生徒会活動・学校行事の3つの内容があります。特別活動の目標は、集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次の通り資質・能力を育成することを目指す。とあります。育成する資質・能力は(1)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。(2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見出し、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。(3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。の3点です。

先週行われた合唱コンクールでは、子どもたちが練習に取り組む中で、さまざまな人と人との関わり合いを通して、意見の相違や共感、葛藤等が繰り返されたことと思います。それを乗り越え、みんなで素晴らしい合唱をつくりあげることを通して、先に挙げた資質・能力を身に付けることができたのではないのでしょうか。単なる思い出作りではなく、生徒が主体的に取り組む成長できる特別活動としての行事となるよう、教職員も全力で取り組んでいました。

学校生活には、机上の学習以外にも学びの場が沢山あります。行事は、学校生活にリズムをつくり、生徒の活躍の場となります。同じ目標に向かって人間関係を深めていきます。学校の中に居場所を実感できるようになります。東中の生徒は、各教科の学習・特別活動とメリハリをつけて取り組める生徒です。それを支えていただいているご家庭のご協力にも心より感謝申し上げます。

中学校生活三年間の集大成となる最後の儀式行事、卒業式も全校生徒・全教職員が一丸となって素晴らしい卒業式になることと信じております。保護者の皆様方には、この一年間、様々な教育活動へのご理解ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



○東久留米市小・中連合作品展、連合書写展

2月23日（金）～2月25日（日）、東久留米市旧下里小学校で連合作品展連合書写展が開かれました。
本校からは次の生徒の作品が展示されました。（敬称略）

書写 1年

2年

美術科 1年 平面構成

立体造形

2年 風景画

銅板レリーフ

3年 点描画

飛び出す絵

9組 名前でアート

砂時計

水墨画



○生徒の活躍 おめでとうございます!!

薬の適正使用に関する標語 最優秀賞

全日本管楽コンクール2024 地区大会 中学生部門 入賞

第20回 日本管弦打楽器ソロ・コンテスト 中学生部門 木管楽器の部 銅賞

○社会保険労務士による出前授業

2月29日（木）、社会保険労務士の方をお招きして、3年生が出前授業を実施しました。当日は、5名の社会労務士の方が来校され、働くことの意義や、労働に関する基礎的な知識や法律についてお話ししていただきました。途中、ロールプレイも取り入れ、今後、アルバイトや就職する上での参考になったことと思います。



○高校の先生の話聴く会II

11月に2年生で実施した「高校の先生の話聴く会」の第2弾が3月1日（金）に行われました。今回も4校の高校の先生に来校いただき、各校の特色や特徴、中学校で身に付けておくべきことなど具体的なお話を伺うことができました。2年生のキャリア教育も進み、意識の高まりがみられます。

